

国際交流事業「MU-NU Spring Training Program 2025」 (マヒドン大学ー長崎大学スプリングトレーニング 2025) の報告

長崎大学環境科学部では、日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度などの支援を得て、学生の派遣および受入事業を行っています。このたび、2025年2月17日～3月21日にタイ王国・マヒドン大学で実施された「MU-NU Spring Training Program 2025」に、環境科学部の学生9名(1年生1名、2年生6名、3年生2名)がマヒドン大学環境資源学部の学生10名とともに参加しました。学内で環境に関する座学や演習の授業を受講したり、学外で様々なフィールドワーク(環境に配慮した農業や観光を実施している地域コミュニティ、環境汚染に関する政府機関、マングローブ林などでの実習)を行ったりしました。また、4つのグループに分かれて、環境に関わる課題「Low-carbon community」「Agri-cultural tourism」「High-value agricultural products」「Resilience community to climate change」について、タイと日本の状況や取り組みの違いなどについて調査するMini Projectを行い、最終日に発表会を実施しました。

